

プログラム

○ 9月16日(日)

8:30-9:00 受付

9:00-12:50 **I.沈み込み帯の科学**
沈み込んだプレートから地表の火山へあがっていくつながり

9:00- 9:30	久家 慶子	イントロダクション 活地球圏の底で起こるやや深い地震
9:30-10:00	松本 啓作	プレート沈み込み帯における脱水反応: 特に沈み込み帯の流体活動に及ぼすローソン石の役割について
10:00-10:30	西村 光史	三波川変成岩の石英脈に保存されたプレート脱水流体
10:30-11:00	柴田 知之	沈み込み帯マグマの起源
11:00-11:20	休 憩	
11:20-11:50	宇津木 充	火山の電磁気学的構造
11:50-12:20	宮澤 理稔	地震が誘発する火山活動
12:20-12:50	ディスカッション	

12:50-
14:50 **昼 食・ポスターセッション**

14:50-
17:50 **II.熱帯の変動**
熱帯のいまの大気活動、海とのカップリング、そしてそれらの過去へのつながり

14:50-15:00	松岡 廣繁	イントロダクション
15:00-15:30	堀之内 武	熱帯の積乱雲と波
15:30-16:00	根田 昌典	熱帯太平洋とインド洋の大規模な「雨-風-海洋混合層」の結合システム
16:00-16:20	休 憩	
16:20-16:50	松岡 廣繁	古気候研究と「地質学的記録」
16:50-17:20	渡邊 裕美子	インドネシアの鍾乳石を用いた古気候変動解析
17:20-17:50	ディスカッション	

19:00-
21:00 **懇 親 会**

○ 9月17日(月)

9:00-11:50 III.予測のための計算手法・ソフト開発 とにかくバリバリ計算だ!計算テクのつながり

9:00- 9:30	三宅 亮	地球惑星物質科学における計算機手法
9:30-10:00	山路 敦	地震や断層から応力を計算する
10:00-10:30	石岡 圭一	地球流体力学のための計算手法とソフトウェア開発について
10:30-10:50	休 憩	
10:50-11:20	石川 洋一	大気海洋のモデルシミュレーションとデータアシ ミレーション
11:20-11:50	ディスカッション	

11:50- 12:50 昼 食

12:50- 15:20 IV.宇宙からの観測 宇宙からのリモートセンシングでの観測つながり

12:50-13:00	齊藤 昭則	イントロダクション
13:00-13:30	山本 圭香	衛星重力ミッションGRACEによる地球の質量変動の研究
13:30-14:00	齊藤 昭則	高度300kmの遠隔観測と高度300kmからの遠隔観測
14:00-14:20	休 憩	
14:20-14:50	福島 洋	InSARでみる地殻の変動とそのメカニズム
14:50-15:20	ディスカッション	

15:20- 15:30 休 憩

15:30- 17:30 V.総括・ディスカッション

15:30-16:15	堤 浩之	観測衛星画像の活断層研究への応用 シンポジウムのまとめと今後への提言
16:15-17:30	パネルディスカッション	
	司会	久家 慶子
	パネリスト	塩谷 雅人, 田上 高広, 堤 浩之, 柴田 知之, 余田 成男
	コメンテーター	淡路 敏之, 北村 雅夫, 里村 雄彦, 竹村 恵二, 津田 敏隆, 平島 崇男, 平原 和朗, 福田 洋一